

# 機器利用技術講習会のご案内

## 【鉄鋼材料の顕微鏡組織観察】

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：平成24年9月28日（金）

①9：45～ ②13：45～

各コース（①～②）の講習時間は約1時間15分です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL：0725-51-2518）

当日は、講習開始時刻前に、当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前まで、ご参集ください。担当者が講習会場にご案内いたします。

◆定 員：各コース（①～②）とも、参加人数は3名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール ([fukyu@tri-osaka.jp](mailto:fukyu@tri-osaka.jp)) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひ致します。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせ致します。なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：金属試料調整装置一式、倒立型金属顕微鏡撮影システム

金属材料の性質と組織は密接な関係を持っていますが、これらは加工方法や熱処理により変化します。したがって、組織を観察することでその材料の加工方法や熱処理の良否、およその性質を把握することができ、材料設計、品質管理、破損や損傷の原因調査、研究開発など幅広い業務に用いられています。

本講習では、金属材料の中で最も用いられている鉄鋼材料を対象として、金属顕微鏡を用いた顕微鏡組織観察およびその前処理としての試料調整法について、実習を交えて説明します。なお、本講習では、受講される方が用意した試料（1点）を使った実習も可能です。ただし、試料の種類や形状によっては観察できない場合がございますので、試料の持ち込みを希望される方は、申込みの際に必ず下記講習担当者までお問い合わせください。

※ 鉄鋼材料の顕微鏡組織と硬さの関係について理解を深めたい方は、本講習と同日に実施される「金属材料の硬さ試験」と合わせて受講していただくことをお勧めします。

◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (TEL 0725-51-2652)

金属材料科 主任研究員 横山雄二郎

